



The Prince Chichibu Memorial Civic Hall

秩父宮記念市民会館

秩父宮記念市民会館情報誌
Culture Collaboration Box

CCB

ホールレター



季節の植物「ハス」花言葉:清らかな心

第21号

2023年8月

文化と暮らす ちちぶ

芸術が芽吹く新企画!

けやきのたね・音楽シリーズ



鈴木啓三ピアノコンサート
～みえる音、きこえる風景～

2023. 10月15日 [日]

けやきフォーラム・開演15:00(開場14:30)



岩川光ケーナコンサート
～ケーナの新地平～

2023. 11月5日 [日]

けやきフォーラム・開演15:00(開場14:30)

つながる・はぐくむ・とどける

鈴木啓三ピアノコンサート

～みえる音、きこえる風景～

10月15日(日)
開催



鈴木啓三(すずき けいぞう)メッセージ

あるスペインの有名シェフが味覚はどこから始まるかとの問いに「指先から始まる」と答えました。食材を手にとったときから味覚が刺激されるのだそうです。音楽を聴いたときに色が見える共感覚を持っている人もいます。過去の記憶が呼び覚まされる経験をしたことがある方は多いのではないのでしょうか。人の感覚器官はいつも連動しているのです。そんなことをテーマに五感と心で感じるコンサートをお客様と体感したいと思います。

担当者より



鈴木啓三さんには、これまで様々な事業にご参加いただいております。今年2月には、一緒に小学校へ出向き、音楽を届ける「アウトリーチ」活動を行いました。より身近で演奏を届けていただくとともに、子どもの頃どんなことに夢になっていたかなど、ご自身の経験を踏まえながら、音楽で熱いメッセージを伝えていただきました。また、衣装にも秩父銘仙を取り入れていただくなど、音楽だけに留まらず、秩父の文化に触れられる機会となりました。市民会館の公演でも、こちらの衣装をご披露いただけるということなので、ぜひそちらもお楽しみに！

岩川光ケーナコンサート

～ケーナの新天地～

11月5日(日)
開催



岩川光(いわかわ ひかる)メッセージ

少なく見積もっても8000年以上の歴史を持つ南米アンデス地域の縦笛ケーナを、21世紀を生きる日本人の僕が演奏することで、果たして何が表現できるのだろう、とずっと考えてきましたが、四半世紀以上の時間と地球何周分の旅をともに生きてきたこの笛の音は、もはや僕の声となり、歌となっています。そして気が付けば、誰も歩いたことのない地帯が、ケーナを通して見えてきました。この美しい楽器の新たな可能性をどうぞご体感ください。



担当者より

一足お先に、6月17日に所沢で行われた岩川光さんのパッハ×ケーナリサイクルツアーに行ってきました！今回はパッハの曲を中心としたコンサートで、ホール内がケーナの音に包まれ、とても幸せな時間でした。岩川さんは当日の気温や湿度など、その場の環境によって演奏する曲や使用するケーナを決められるということで、市民会館でのコンサートでも、どんな曲が演奏されるのか、ぜひ楽しみにしていただければと思います！また、使用するケーナは、全て岩川さん制作のものということで、ぜひそちらにもご注目ください！



チケット
発売中！

公演情報

日時 ピアノコンサート:10月15日(日)
ケーナコンサート:11月5日(日)
各回15:00(開場14:30)

会場 けやきフォーラム

料金 全席自由 各回1,500円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

定員 各回80名(先着順・定員になり次第締め切り)

お申込み方法

メール予約 ▶ 送付先: ccbhall@city.chichibu.lg.jp

①ご希望回、②氏名、③氏名ふりがな、④電話番号、⑤希望枚数をご記入の上、メールにてお申込みください。

※メール件名を「けやきのたね申込」としてください。

※予約後、期日までに市民会館ホール事務室にてチケットをお引き取りください。

※メールは市民会館からの返信をもって受付完了とさせていただきます。

3日以内に返信が届かない場合はお手数ですが、市民会館までお問い合わせください。

窓口予約 ▶ 市民会館ホール事務室(9:00~18:00 火曜日休館)

中高生休日アート部屋2023

01

音楽クラス

10/21(土) 13:00~16:00 定員 | 10名

講師 | 佐々木すーじん



あなただけのオリジナル譜面を一緒に作りましょう。聞こえる音を「聴き」、言葉や絵で描いてみます。そしてそこにどんな音を足したいか想像・実験しながら自分の出せる音(楽器の音じゃなくてOK!)を混ぜていきます。最後は自分の譜面を演奏します。自分にピッタリの新たな「音楽のカタチ」を探しましょう。

佐々木すーじん(ささき すーじん)

音楽家/scscs代表。呼吸音で構成された譜面"kk"で第21回AAF戯曲賞最終選考会ノミネートの他、実験的なソロ作品、グループ作品を発表している。2022年、「kk」譜面を収録した冊子と、佐々木自身がパフォーマンスするCDを発売した。千代田芸術祭2014 音部門 山川冬樹賞受賞(scscsにて)

comment

新たな「音楽のカタチ」を探すことは、「自分のカタチ」をよく知ることに繋がります。友達と一緒にでもいいし、ひとりでぜひ参加ください。音楽好きな方も、音楽好きじゃない方も、ヒソヤカに楽しみましょう。

02

演劇クラス

11/4(土) 13:00~16:00 定員 | 10名

講師 | 金内健樹(せいかび 盛夏火)



『パンクでD.I.Yな偏執(マニアック)的&魔術的演劇作品の作り方』

0.盛夏火がやっている事の紹介

- 1.自分だけの絶対に譲れないエゴは何かを考え、それを表明しよう(dogma)
- 2.異なるエゴを持つ人たちが集まり、どうすれば作品が作れるか考えよう(session)
- 3.実際に作品を現出させてみよう(witchcraft)

金内健樹(かねうち たけき)

2018年晩夏に世田谷区祖師ヶ谷大蔵の団地で一人暮らしをはじめ、その家を舞台にした盛夏火団地演劇の活動をはじめ。現在は建て壊しのため団地を退去し、同じく祖師ヶ谷大蔵の普通のアパートに住んでいる。ゼルダの伝説シリーズと大長編ドラえもんから影響を受けた演劇作りをしている。尊敬する人は涼宮ハルヒ。

comment

このWSが作品づくりに携わる方法を見つけ出すきっかけになってくれたら嬉しいな。…まあ間違いなく言えるのは、秩父はアニメ『あの花』の聖地であり、秩父で暮らしている若者の君たちは既に祝福されてるって事さ!

03

舞台集中クラス

11/19(日)・25(土)・26(日)[全3日間]各日 13:00~16:00 定員 | 10名 講師 | コンブソズ



舞台集中クラスは、青春群像劇から社会問題まで多様なテーマを独特のナンセンスギャグで描く唯一無二の作風で、注目を集めているコンブソズをお招きします。参加者の好きなものやことなど、プロフィールをもとに作成した脚本に沿って、3日間で短編作品の創作を行います。舞台や演劇に興味がある方はもちろん、作品がどのように出来上がっていくかを間近で体験したい方など、ご参加お待ちしております!

comment

はじめまして。東京の小劇場で演劇をしています、コンブソズです。皆さまにとって有意義で、良い記憶として残る時間になるよう最大限努力します!作・演出の金子、主宰の星野、劇団員の宝保、のメンバーで行きます!

コンブソズ(こんぶそんず)

2016年、金子鈴幸・星野花菜里が主宰として明治大学 実験劇場を母体として発足、都内の小劇場を中心に活動を行なっている。代表の星野が、制作兼俳優という事に特色があり、「制作目線」でのプロデュースにより、芸能事務所との共同公演、コント公演など話題性豊かな作品を精力的に発表している。脚本演出の金子は舞台のみならず映画やアニメの脚本を多数手がけている。作家のみならず俳優としても幅広く活動中。

毎年恒例、市民会館の中高校生限定スペシャルプログラムを今年も実施します。アートや舞台などで活躍している方々を講師に開催する連続ワークショップ!どのクラスも初心者の方でも無理なくご参加いただける内容です。市民会館で新たな部屋(ルーム)の扉を開けてみませんか?

04 映像クラス

12/10日 13:00~16:00 定員 | 10名

講師 | 柴田祐輔



「違和感アーカイブ部～新しい日記を考えよう!～」
日常生活の中で、ふとした瞬間に違和感を感じる物や出来事はありませんか?今回は、普段はそのままやり過ごしているそんな経験を基にした新しい日記を構想します!日記の記録は、映像だけではなく、写真や音、文字など何でもOK。アーカイブとして記録していくことで、自分の感じる違和感と向き合ってみましょう。自分自身の「問い」を知り、磨いていくワークショップです。

柴田 祐輔(しばた ゆうすけ)

アーティスト。福岡県出身。現実世界の曖昧さや不確かさに着目し、映像・写真・オブジェなど様々なメディアを使ったインスタレーションを国内外で発表。2019年には東南アジア6カ国でビデオに関するリサーチを行った。近年は「指入館」2022年、「ニュー本場」2023年など、食に関係するプロジェクトを行なっている。http://yusukeshibata.com

comment

「アート」は、普段の生活の中で皆さんが感じている「わからないもの」と向かい合う為の魅力的な手段の一つです。何も上手である必要はありません。日々の気付きを振り返り、楽しみながら自分の違和感と遊んでみましょう。

05 ダンスクラス

12/17日 13:00~16:00 定員 | 10名

講師 | 中間アヤカ



©Bea Borgers

「ダンス」という言葉にどんなイメージを持っていますか?今回のワークショップは、人形やぬいぐるみを想像通りに動かしてみようとするところから始めます。想像がうまく動きに現れることもあれば、現れないこともあるでしょう。ものを手にした身体から生まれる様々な動きを出発点に、最後は身体ひとつで表現することにトライします!

中間 アヤカ(なかも あやか)

ダンサー。英国ランベール・スクールでバレエとコンテンポラリーダンスを学んだ後、神戸を拠点に国内外の舞台に出演。誰かや何かに振り付けられる身体の有り様にこだわりを持ち、ダンスとしか呼ぶことのできない現象を追い求めながら、近年は自身の作品創作に積極的に取り組んでいる。第16回(令和4年度)神戸長田文化奨励賞受賞。セゾン文化財団2023年度セゾン・フェロー。

comment

身体を動かすことが好きな人も苦手な人も一緒に楽しめる、新しいダンスの可能性を探しましょう!想像することや表現することに興味がある方との出会いを楽しみにしています。

お申込み詳細

会場 大ホールフォレスト舞台上・けやきフォーラム

定員 各クラス10名(要申込)

対象 中学1年生~高校3年生

参加費	全5クラス ※5クラス全てにご参加いただけます。zw	3,500円	3クラス ※音楽・演劇・映像・ダンスクラスの中から参加希望の3クラスにご参加いただけます。	2,400円
	3クラス+舞台集中クラス ※音楽・演劇・映像・ダンスクラスの中から3クラスと舞台集中クラスにご参加いただけます。	3,000円	1クラス (音楽・演劇・映像・ダンスクラスのいずれか)	各1,000円
			舞台集中クラス	1,500円

お申込み開始 2023年8月30日(水) ※先着順・定員になり次第締め切り。

お申込み方法の詳細については、市民会館ホームページまたは学校配布のチラシをご覧ください。

昨年度の様子



舞台集中クラス



映像クラス

11月18日(土)
開催

NBAバレエ団 眠れる森の美女

誰もが楽しめる“おとぎ話”バレエ作品の決定版が秩父にやってくる!
チャイコフスキーの優美な音楽と色彩豊かな衣裳、
個性溢れるダンサーたちのエネルギッシュな踊りで夢の世界へ!

見どころ

「眠れる森の美女」は「白鳥の湖」、「くるみ割り人形」と並びチャイコフスキー三大バレエの一つとして世界中で愛されている作品です。

魔女カラバスの呪いで長い眠りについたオーロラ姫が100年の眠りから覚め、王子と結ばれるという誰もが知っているストーリーに加え、長靴をはいた猫や赤ずきん、青い鳥とフロリナ王女など様々なおとぎ話にでてくる魅力的なキャラクターたちも登場する楽しく華やかな演目です。

本作品は原型に基づく場合3時間以上と上演時間が長いことでも有名ですが、今回の公演は見どころをギュッと凝縮して上演するため、小さいお子様から大人の方までお楽しみいただけます。

妖精たちの多彩な踊りや、技術力・表現力の見せ場である「ローズアダージオ」、おとぎ話の主人公たちによるディヴェルティスマンと呼ばれる華やかで楽しい踊りなど、見どころたっぷりの舞台を是非お楽しみください。

公演情報

日時 2023年11月18日(土)

開演 17:00(開場 16:15)

会場 大ホールフォレスト

料金 全席指定 S席:6,000円/A席:5,000円

※2歳までのお子様の入場はご遠慮ください。
※チケットご購入後は変更・キャンセルはいたしかねます。

チケット取り扱い

■市民会館ホール事務室(9:00~18:00 火曜日休館) 窓口販売のみ

■NBAバレエ団 TEL:04-2937-4931(月~金/9:00~17:00)



<https://www.nbaballet.org>

主催:一般財団法人NBAバレエ団 共催:秩父市



現在、大規模改修工事中の彩の国さいたま芸術劇場の
出張ワークショップが秩父にやってきます!

ダンスカンパニー「コンドルズ」の主宰であり、

2022年に新しく劇場の芸術監督に就任された振付家・ダンサーの近藤良平さんと、
民族音楽や童歌などを取り入れた独自の楽曲が定評の

「馬喰町バンド」リーダー・武徹太郎さんのワークショップをそれぞれ開催します。



①生活に音楽を!
誰でもつくれる音楽ワークショップ

「音楽が好き、楽器も好き、
でも弾くのはそんなに得意じゃない…」
そんな方も大歓迎!身近にある物を楽器にして、
音楽を奏でよう!

講師:武徹太郎(音楽家・美術家)

②からだ遊びはコミュニケーション

からだで遊ぶ達人の近藤良平さんと一緒に、
からだを通じて自分とつながる・人とつながる
楽しさを発見しよう。

講師:近藤良平(振付家・ダンサー/彩の国さいたま
芸術劇場芸術監督)

武徹太郎



撮影:Tetsutaro

近藤良平



撮影:言美歩

公演情報

日時 2023年10月9日(月)祝

①11:00~12:30/②13:00~14:30
(開場は各回30分前)

会場 大ホールフォレスト舞台上

料金 各回500円(保険料込み)

対象 高校生以上(年齢上限なし・経験不問)

定員 各回20名(先着順)

お申込み開始 8月22日(火)10:00~

お申込み先

・彩の国さいたま芸術劇場 オンライン申込みフォーム

・TEL:0570-064-939(月曜・休館日を除く 10:00~17:00) <https://www.saf.or.jp/>

お問い合わせ

彩の国さいたま芸術劇場 TEL:0570-064-939

(月曜・休館日を除く 10:00~17:00)



主催:(公財)埼玉県芸術文化振興財団(彩の国さいたま芸術劇場) 共催:秩父市

7月23日に、伝統芸能講座『狂言っておもしろい!! 道具からみる狂言の魅力』が開催されました。講座の開催にあたり、講師の田村民子さんとともに、狂言師 中村修一さん(万作の会)にお話を伺いました。その中から、3つほど観劇のポイントをご紹介します! 講座に参加された方も、参加されていない方も、公演に向けて、ぜひじっくりお読みください。中村さんは、公演にもご出演されます。ぜひお楽しみに!!

1 角度によって表情を変化させる「面(おもて)」

狂言の面を「面(おもて)」と言います。今回、上演される演目「首引くびびき」では、登場人物の多くが面をつけています。写真は、姫鬼の面です。同じ面でも角度のつけ方で表情が変化します。嬉しさや悲しさなど、心情を繊細に表現していますので、よく見てみましょう。



姫鬼の面を手にする中村修一さん

2 様々なものに見立てられる「扇(おうぎ)」

狂言では、そのものズバリの小道具を使わず、別のものでなぞらえて観客に想像してもらって「見立て(みたて)」という手法がよく用いられます。扇は、見立てのための重要なお道具で、銚子(ちょうし)や盃(さかずき)など、様々なものを表現します。役柄によって持つ扇も決まりがあるそうで、「棒縛」では、主人は金地のものを、太郎冠者は鳥の子地のものを使用しているそうです。ぜひ公演でもチェックしてみてください。



扇(鳥の子地)

3 「足袋(たび)」にも決まりがある

能楽では足袋の色に決まりがあり、能は白、狂言は黄色です。万作の会一門では、細かな縞模様の黄色い足袋を使用されています。足袋は、昔は鹿皮を燻して色をつけたものを使っていたそうで、黄色はその時の名残だと言われています。ちなみに歌舞伎では役柄によって色や柄、形が変わるそうです。



黄足袋

日時 8月20日(日) 開演14:00(開場13:20)

会場 大ホールフォレスト

料金 S席:6,000円 A席:5,000円
自由席(2階席):4,000円

チケット取り扱い

市民会館窓口販売 ちちぶオペラ事務局(090-3331-3297)

イープラス

チケット
発売中!



ご案内

今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況によって、事業内容に変更が生じる場合がございます。予めご了承ください。

チケット取り扱い詳細

秩父宮記念市民会館

電話予約

チケット専用電話 ☎0494-23-2294 (9:00~18:00 火曜日休館)

※発売初日は、10:00より受付開始となります。

※予約後、翌日から2週間以内に市民会館ホール事務室にてチケットをお引き取りください。

※座席選択はできません。

窓口販売

市民会館ホール事務室 (9:00~18:00 火曜日休館)

※発売初日の翌日以降、残券がある場合のみ取り扱いがございます。

チケットぴあ

<https://t.pia.jp/>

※座席選択はできません。

※チケットぴあの取り扱い主催のホール公演のみです。



アクセス



※車の駐車台数には限りがあります。公共交通機関のご利用や、徒歩・自転車等でのご来場にご協力ください。

【電車でお越しの場合】

西武鉄道「西武秩父駅」から徒歩5分

秩父鉄道「御花畑駅」から徒歩3分・「秩父駅」から徒歩15分

【車でお越しの場合】

関越自動車道「花園I.C.」から国道140号を利用、秩父市内へ(花園I.C.から約35km)

お問い合わせ

秩父宮記念市民会館
The Prince Chichibu Memorial Civic Hall

〒368-8686 秩父市熊木町8-15

TEL:0494-24-6000

(9:00~18:00 火曜日休館)

FAX:0494-23-2298 <https://ccbhall.saitama.jp>



編集後記

こんにちは。市民会館の関根です。4月の人事異動からあれよあれよと月日が流れて数か月。新しいことを覚えることがこんなにも大変なのかと改めて感じる今日この頃。自分の無能さを今なお痛感中ではありますが、これまでの生活では縁遠かった「芸術」の世界に触れることの大切さも少しずつ実感中です。気軽にご参加いただける企画もたくさんご用意しています! 芸術に触れる機会として、市民会館の自主事業をぜひご活用ください。

けやきらくぶ vol.6

チケット
発売中!

日時 9月18日(日)
開演18:30(開場18:00)

春風亭 かけ橋 神田 松麻呂(講談)

会場 けやきフォーラム

料金 全席自由 1,000円
※未就学児の入場はご遠慮ください。

チケット取り扱い

市民会館電話予約 窓口販売

